

## 疑問詞 - 疑問文への答え方 - (主語と動詞に注意)

★同じ「疑問詞」の疑問文でも…答え方(主語、動詞)に注意！

例えば、

(1) What is this?

(2) What does Mike have for breakfast?

同じ“what”という疑問詞を使っている疑問文でも、答え方には違いがあります。

(1)への答え方 : It is my notebook.

(2)への答え方 : He has rice and miso soup for breakfast.

答える内容が違うのはもちろんだけど、

It is ~. / He has ~.

↑                    ↑

この！答えの文の始まり方の違い、つまり「主語の違い」に、まずは注目していただきたい！>(^▽^)

(1) What is this? これは何ですか？

(2) What does Mike have for breakfast? マイクは朝食に何を食べますか？

と、聞かれているよね。(まず主語に注目してね。)

これに答えるとなると、

(1)への答え方 : It is my notebook. それは私のノートです。

(2)への答え方 : He has rice and miso soup for breakfast. 彼は朝食にご飯とみそ汁を食べます。

と、

それぞれ、聞かれていることに合っている主語を使って答えるのが、正しい答え方なのです！

(これは～？と聞かれたら「それは～」。マイクは～？と聞かれたら「彼は～」。

ちゃんと「対応」しているよね。)

(^▽^)σこの「ちゃんと対応している」というところがすごく大事！

非常に多いのは、例えば、

What does Mike have for breakfast?

という疑問文に対して、It is rice and miso soup for breakfast. のように答えてしまう間違い。

マイクは朝食に何を食べますか？という疑問文に対して、「ご飯とみそ汁です。」という内容。

言いたいことはわかる。わかるけど…

**答え方としては間違いです。残念ながら。**

だって主語がちゃんと「対応」していないんだもの。(この場合はついでに動詞も「対応」していない。)

中学1年でまず What is this? – It is ○○. という組み合わせ(疑問詞 what の疑問文とそれへの答え方)を習うことが多いので、

この It is ~. という答え方を、その後ずっと使ってしまう…という間違え方が、非常に。大変。多いです。

疑問詞(what, who, where...など)を使った疑問文への答え方は、

**いつも It is ~. となるわけではない！ 主語(そして動詞も)をちゃんと「対応」させよう！！**

└(^o^)┐ これポイントね♪